

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのために 認知症サポーター養成講座を 開催しませんか？



認知症サポーターとは？

認知症について正しい知識を身につけている人のことです。なにか特別な活動をする人ではありません。認知症について理解し、それぞれが日常の中で自分にできる見守りや手助けを行います。

認知症を理解している人が地域に増えることで、認知症の人やその家族を見守り支えることができ、「誰もが住みやすいまちづくり」に繋がります。

認知症サポーター養成講座とは？

認知症について学ぶ講座（60分から90分程度）を実施します。講師として、香川県やさぬき市が養成した「キャラバン・メイト」を無料で派遣します。

○内容

認知症の
基礎知識

接する時
の心構え

サポーター
として
できること



など

○対象

- 〈住民〉自治会、老人クラブ、民生委員、家族会、防災・防犯組織 等
- 〈職域〉企業、銀行等金融機関、消防、警察、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、宅配業、公共交通機関 等
- 〈学校〉小中高等学校、教職員、PTA 等



受講者には「認知症の人を応援します」という目印として、オレンジリングをお渡しします。

講座の開催や受講

をお考えの方は



連絡先：さぬき市地域包括支援センター
（寒川庁舎内）

電話：0879-26-9931

FAX：0879-26-9948